

※ 海外ニュース ※

英国 2025 年 2 月 3 日 Highways Magazine

■ AI で自己修復アスファルトの夢が近づく

AI moves the dream of self-healing asphalt a step closer

スウォンジー大学とキングス・カレッジ・ロンドンの科学者たちは、チリの科学者たちの協力の元、人工知能の助けを借りてバイオマス廃棄物でできた自己修復アスファルト道路を設計する計画を発表した。研究ではビチューメンの亀裂を元に戻しアスファルトを「縫合する」方法が提示されており、現在では新たな AI モデルがこのような新しいソリューションの開発を後押しする可能性がある。スウォンジー大学のプロジェクトの研究者であるホセ・ノランプエナ・コントララス博士は、くぼみが将来形成されることを防ぐため亀裂を閉じることにより「路面寿命を 30% 延ばすことができる」と推定している。

米国 2025 年 2 月 4 日 Roads&Bridges

■ カリフォルニア州交通委員会が幹線道路網に 10 億ドルを分配

California Transportation Commission Allots \$1 Billion for Highway System

カリフォルニア州交通委員会は、流動性の課題を解決し気候変動により耐性のある幹線道路網を提供するための同州の継続的取組みを支援するプロジェクトに約 10 億ドルを分配した。プロジェクトには次が含まれる:サン・マテオ郡のサムトランスシステムで電気バスに電力を供給する充電インフラの設置のための 1,500 万ドル、サンタ・クララ郡で 82 号線の 13km 区間において新規自転車専用道路、横断歩道、歩行者押しボタン、信号機頭部等へ支払いをするための 950 万ドル、サクラメント・シティ・カレッジ用の新規路面電車駅の建設を支援するサクラメント市に対する 600 万ドル。

米国 2025 年 2 月 4 日 Construction Dive

■ グラニット・コンストラクション社が南カリフォルニアの幹線道路を舗装、拡張する 8,800 万ドル取引に署名

Granite inks \$88M deal to pave, widen SoCal highway

カリフォルニア州ウォトソンビルに拠点を置くこの請負業者は、1 月 23 日、同州交通局からの授与を発表したが、これによりレイク・エルシノア付近で州道 74 号線の安全性を高める。同社の報道発表によると、プロジェクトの資金提供は州と連邦政府の財源から来ており、プロジェクトの範囲には 2 車線道路の安全性を向上するため中央線と縁線のスピード防止帯のスペースを確保しながら路肩と車道を拡張することが含まれる。この取組みの狙いは車両緩衝領域を増加することである。このプロジェクトは同社の以前の仕事を継続するものである。

英国 2025 年 2 月 5 日 Highways Magazine

■ 8 億ポンドのイースタン・ハイウェイズ同盟枠組みの契約獲得者が明らかに

Winners revealed on £800m Eastern Highways Alliance Framework

ハイウェイズ・マガジンは、8 億ポンドに及ぶイースタン・ハイウェイズ同盟枠組みの契約を獲得した請負・供給業者を明らかにした。今後 4～6 年間続くこの枠組みは、中央ベッドフォードシャー評議会により運営されているが、ケンブリッジシャー、エセックス、ハートフォードシャー、ケント、ルートン、ノーフォーク、ピータバラ、サウスエンド・オン・シー、サフォーク、サロックも対象としている。仕事は 3 つのロットに分けられる。例えば、ロット 1 は各構想に対し最大 500 万ポンドの個別の総契約価値となり、獲得者はプレーニー・シビル・エンジニアリング社等である。

米国 2025 年 2 月 7 日 Roads&Bridges

■ アリゾナ州のギルバート・ロード・ブリッジ～ビーライン・ハイウェイが再開通

Arizona's Gilbert Road Bridge to Beeline Highway Reopens

アリゾナ州マリコパ郡の交通局は今週、2 年間の建設を経てギルバート・ロード・ブリッジで全車線が再開通したと発表した。管理委員会のトム・ガルビン委員長は声明で次のように述べている。「この橋はイースト・バレーにとって「極めて重要な接続部」であり、マリコパ郡の強い経済状況を支える州全域の物品、サービス、人の効

率的な移動のために州道 87 号線（ビーライン・ハイウェイ）を経由するリンクをもたらしている。」このプロジェクトには、橋上の各方向 2 車線、トーマス・ロード交差点の新規信号機、橋を 87 号線とメサへつなぐ新規道路の追加が含まれていた。

スペイン 2025 年 2 月 12 日 Cinco Días

■ スペイン運輸局は、政府が最初に買い上げた高速道路の通行料金徴収を廃止する方針である：アリカンテ市を通る高速道路 AP-7 に関する話題

Transportes liberará de peaje a la primera de las autopistas rescatadas: la AP-7 a su paso por la ciudad de Alicante

スペイン運輸局は、アリカンテ市を通る有料幹線道路をさらに 1 年間、通行料を無料とすることにし、通行料徴収時の遮断器をなくすための手続きを開始する。スペイン運輸局が幹線道路運営に対する助成金をさらに 1 年延長する決定をしたことを受け、高速道路 AP-7 を利用する運転者たちは、アリカンテ市への幹線道路の役割をする区間を無料で通行できることになる。昨年 7 月に発効した利用者救済策に加えて、オスカル・プエンテ氏が率いる運輸局は、この道路の完全無料化に向けて手続きを開始すると述べている。

英国 2025 年 2 月 12 日 Global Highways

■ 3 億 1,700 万ポンドの英国道路プロジェクトが遅延

£317 million UK highway project delayed

ロンドン周辺で M25 号線のジャンクション 10 を改修する 3 億 1,700 万ポンドのプロジェクトが遅延している。作業は当初 2025 年半ばには完了する予定であったが、ここ数カ月の悪天候によりさらに 9 カ月を要することになる。National Highways によると、作業が完了する前に渋滞で深刻な問題が引き起こされないよう対策がとられる。M25 号線は、英国の高速道路の中で最も混雑し、欧州で最も交通量の多い道路の 1 つである。ジャンクション 10 改修工事は 2022 年半ばに開始しているが、渋滞問題に取り組み、運転者の安全を向上させるべく利用可能な車線の増加を目指している。

フランス 2025 年 2 月 13 日 elEconomista

■ フランスで実際の高速道路上で、走行中の車両に電気充電を行う実験が行われる

Francia ensayará la recarga eléctrica en marcha en una autopista real

フランス政府は、2035 年までに電気自動車を走行中に充電できる高速道路を 9,000km まで拡張しようとしている。その際に採用される技術はイスラエルのエレクトレオン社の技術で、プラグインハイブリッド車が再充電のために停止しないで 100 時間走行できる試験結果が出ている。最初に実験段階として、パリとオルレアンを結ぶ高速道路 A10 の 2 km 区間で車両走行中に充電できる設備が敷設されている。今年の 1 月には、誘導コイルプレート of 設置が行われ、その上を走る自動車のバッテリーを充電できるようになった。

オーストリア 2025 年 2 月 13 日 Münchner Merkur

■ オーストリアの高速道路運営会社がパーキングエリアのトイレ革命 — 「使いにくく不快」との声も

Autobahnbetreiber mit WC-Revolution an Österreichs Raststätten — “Das könnte in die Hose gehen”

オーストリアでは全国の高速道路サービスエリアにしゃがんで用を足すタイプのトイレを導入する計画が議論を呼んでいる。いわゆる和式に近いこのトイレに対する SNS 上の反応は総じて懐疑的で、不快感を表すものが多い。これに対し高速道路運営会社 Asfinag は数々の利点を挙げる。例えば、このタイプのトイレはいたずらや破壊行為を受けにくく、清掃も簡単である。地域によっては他タイプのトイレと並行して既に導入しており、維持管理会社や清掃スタッフには好評である。そのため今後は全国の SA・PA に展開するという。ちなみにドイツではこのようなトイレを導入する予定はない。ただし使用 1 回ごとに 1.5 ユーロ程度の料金がかかる。

イタリア 2025 年 2 月 13 日 Il Sole 24 ore

■ 裁判所の破毀院は、リグリアにある高速道路沿いの住人に対して、100 万ユーロの補償金付与を承認した

Cassazione riconosce indennizzo di 1 milione per casa vicino all'autostrada in Liguria

リグリア州に住むカップルが、居住地近く的高速道路から発生する騒音のため、破毀院は彼らに補償金 100 万ユーロを支払う決定を下した。高速道路 A10 の周辺に位置する彼らの家では、昼夜問わず騒音に悩まされるこ

とから、破毀院は補償金を付与することに決定した。家屋と用地の収用にあたり、一定額が支払われる。騒音のために彼らの住居の価値は既に半減しているが、その分も補って補償金は支払われる。

イタリア 2025 年 2 月 15 日 ANSAit

■ 高速道路の通行料金の引き上げに関する統制解除がイタリア憲法裁判所で決定した

Alla Corte costituzionale lo sblocco dei rincari dei pedaggi autostradali

ヴァッレ・ダオスタ高速接続道路（Rav）の申し立てを受けたイタリア国務院は、高速道路通行料の引き上げなしには、将来の受益者と会社の自由な経営にとってリスクが発生する可能性があるとは指摘した。イタリアのインフラ交通省は通行料の引き上げに反対であったが、イタリア高速道路会社が間接的に管理する Rav は通行料の引き上げを考えていた。ヴァッレ・ダオスタの行政地方裁判所は Rav の要請を退けていたが、今回、イタリア国務院は通行料金の引き上げを容認する方向を打ち出した。

イタリア 2025 年 2 月 17 日 Münchner Merku

■ イタリアでのバカンス：もし高速通行券を紛失したら？

Ferien in Italien: Was geschieht, wenn Reisende das Maut-Ticket verlieren

イタリアではほとんどの高速道路のほか、国境を越えての自動車輸送、トンネルや主要大都市内の交通規制ゾーンへの進入にも通行料がかかる。いずれも入口料金所で（ゲートが開いている場合でも）必ずチケットを取ることが必要で、通行料は距離に応じて算出され、出口で料金を支払う。これに違反した場合、高速道路警察がケースバイケースで処分を判断する。海外からの旅行者の場合、何らかの理由（例えばチケットの紛失など）で通行料を支払わなかったときは、通行の日から 15 日以内に未払い料金を支払わなければならない。この支払いを怠ると、85 ユーロから 338 ユーロの高額な罰金が科される可能性がある。また 2 ポイントの違反点数が加算される場合もある。

英国 2025 年 2 月 17 日 Global Highways

■ 英国高速道路の安全性を可能にするデータ

Data allowing safety on UK motorways

コンパス IoT 社のコネクテッドカーデータが、英国の高速道路における走行速度、交通流量、交通渋滞箇所を可視化するためパデュー大学に使用されている。この米国の大学は、交通流量、渋滞、コリドー整備を把握するための速度色分け地図を開発した。この地図により、運輸機関、地方議会、国道当局が速度変化、渋滞パターン、交通渋滞箇所をよりよく把握できるようになり、事故対応の改善を含めネットワークパフォーマンス向上のためのデータ駆動型意思決定がサポートされる。コンパス社のコネクテッドカーデータを使用したパデュー大学の速度色分け地図により M5 号線の夜間閉鎖が可視化されている。

英国 2025 年 2 月 17 日 Highways News

■ ウルヴァーハンプトンの道路改善のため約 1,000 万ポンドの増額

Boost of nearly £10m for Wolverhampton city highways improvements

約 1,000 万ポンドの増額が都市道路改善のために割り当てられ、くぼみに対処する道路舗装プロジェクトが継続する。2025/26 年の道路資本プログラムからの投資は、追加の 50 万ポンドのウルヴァーハンプトン議会公約により強化され、合計額が 970 万ポンドとなる。くぼみ問題は議会にとって優先事項であり、7,900 カ所超が昨年補修された。しかし 740km 以上の自動車道の整備が残っており、予防工事が重要となる。そのため、議会がデータ駆動型の情報に基づく戦略を用いて、道路寿命を延ばす舗装工事の場所を特定することになり、後手後手の補修の必要性が減少する。

チェコ 2025 年 2 月 17 日 Münchner Merku

■ 近隣各国が速度制限緩和をテスト — ドイツのドライバーにも影響あり

Nachbarländer testen höheres Tempolimit — das kommt auf Autofahrer zu

高速道路に原則として速度制限のないドイツだが、制限の導入はたびたび議論されている。現状では多くの区間で 130km/h の推奨速度（訳注：指定最高速度のない全区間に適用、義務ではない）での走行が可能である。

他方ドイツ以外の欧州各国は近年、最高速度を引き上げる傾向にある。例えば、隣国チェコでは 130km/h から 150km/h への引き上げを予定しており、今年夏から一部区間でこれを実施して、事故の増加につながるかどうか等を評価する。その他 EU 各国の最高速度は現状 110km/h から 130km/h である。イタリアでは既に 2023 年に、特に安全性の高い区間に限って最高速度を 150km/h に引き上げた。オランダでも、いったん 100km/h に引き下げた速度制限を一部区間で 130km/h に戻すことが計画されている。

米国 2025 年 2 月 19 日 FHWA

■ 米国運輸省がニューヨーク市のコードン課金プログラムに対する通行料徴収の承認を解除

U.S. Department of Transportation Terminates Tolling Approval for New York City's Cordon Pricing Program

米国運輸省の連邦道路管理局は、ニューヨークの中心業務地区通行料プログラム試験の承認を解除した。同省はニューヨーク州知事キャシー・ホウクル宛の文書でバリュー・プライシング・パイロット・プログラムの下で締結した 2024 年 11 月 21 日の合意を撤回したが、これによりマンハッタンの 60 丁目より下側へ入るドライバーに通行料を課すニューヨーク市のコードン課金計画に対する料金徴収権限が実質的に終了する。運輸長官ショーン・ダフィーは「ニューヨーク州の渋滞課金計画は労働階級の米国人や中小企業経営者を侮蔑するものだ」と述べている。

英国 2025 年 2 月 21 日 Highways Magazine

■ 道路の未来：インフラ変革における AI の役割

The future of highways: AI's role in transforming infrastructure

英国政府の AI 機会行動計画では、公共サービスに革命をもたらし、経済生産性を高め、生活水準を改善するため AI を利用すると誓っている。道路の問題は、限られた予算、老朽化したインフラ、地方自治体、請負業者、利害関係者間の調整の課題により悪化する。政府の青写真では AI が道路整備を変革しうする方法が強調されている。例) くぼみ検知: AI を備えたカメラが道路損傷を悪化前に特定できる。また特に道路業界でさらなる明確さが求められる重要領域がある。例) 道路整備における実用的な AI の展開: 政府が AI の可能性を強調する一方で、早急な追跡計画が明確で実用的な変革に必須となる。

ドイツ 2025 年 2 月 21 日 Süddeutsche Zeitung

■ 高速道路 27 号線沿いに電気自動車用高速充電設備が完成

Schnellladepark für Elektrofahrzeuge an Autobahn 27

ドイツ北西部ニーダーザクセン州の町ヴァルスローデの高速道路 27 号線沿いパーキングエリアに、このほど電気自動車用の高速充電設備がオープンした。高速道路運営管理会社アウトバーン社によると同 PA はヴァルスローデ西 IC とフェルデン東 IC の間に位置し、充電設備は屋根付きで 4 つの充電口を備える。価格は 1 kW/h あたり 59 セントで、主要な充電カードのほか、デビットカード、クレジットカードでの支払いが可能。ドイツでは目下、全国の高速道路沿い合計 4,000 の充電ポイント整備が進行中。このプロジェクトが完了すれば、高速を 10 分走行するごとに必ず 1 カ所は充電設備があるという状態が実現する。ニーダーザクセン州では今夏までに、1 号線、27 号線、29 号線ならびに 31 号線沿いに 10 カ所の充電設備新設が予定されている。

米国 2025 年 2 月 26 日 Cinco Días

■ OHLA 社と ACS 社、8 億 9,000 万ユーロでフロリダの高速道路修復工事事業の入札に成功

OHLA y ACS ganan la remodelación de una carretera en Florida por 890 millones

OHLA USA とプリンス・コントラクティングが形成する共同事業体が、高速道路 I-95 の 6.4km 地点を前後する区間の修繕工事を担当する。今回の受注工事の目的は、ACS 社と OHLA 社が協働するフロリダの高速道路 I-95 の区間を再生させることである。この工事の課題と協力事項としては、行政と建設会社が継続的に話し合っ、リスク回避に努めることである。とりわけ ACS 社と OHLA 社は、フロリダでの事業経験が長く、互いに成長できるように連絡を取り合っている。